

この添付文書は、お薬とともに保管し、
服用の際には、必ずお読み下さい。

【瀉下薬(便秘薬)】

ハニドール®

第2類医薬品

- ◆ 便秘の悩みを持つ現代人は意外に多く、中にはいつも下剤を使わなければ排便できない人もいます。しかしここでご注意！ 下剤で排便させればよいという単純な考えだけでは、いつまでたっても便秘は治りません。便秘改善の早道は腸の機能を正常にし、人間の持つ排便能力をうまく働かせることです。ハニドールは生薬の働きを活かして腸の排便能力を促し、便秘を改善することができるように考えられた生薬配合の便秘薬です。
- ◆ ハニドールのジオクチルソジウムスルホサクシネートは固くなった大便の表面を軟らかくし、ダイオウの適度の刺激が腸の蠕動運動を高めて排便をスムーズにさせます。キジツ・コウボクはおなかが張るのを抑え、シャクヤクは腸が本来有する排便能力を促すように働きます。また、牛胆汁は腸の蠕動を促し、排便を気持ちよく行えるように働きます。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬(下剤)
2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
3. 大量に服用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5) 高齢者。
 - (6) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - (7) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (8) 次の症状のある人。
はげしい腹痛、悪心・嘔吐
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛、悪心・嘔吐

- (2) 1週間位服用しても症状がよくなる場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
下痢
4. 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるため、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

○便秘

○便秘に伴う次の症状の緩和：頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔

用法・用量

次の量を就寝前に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量して下さい。

年 齢	1回量		1日服用回数
15歳以上	2～3日便通がないとき	2～4錠	1回
	4日以上便通がないとき	4～6錠	
15歳未満	服用しないこと		

〈用法・用量に関連する注意〉

用法・用量を厳守すること。

成分・分量

本剤6錠(1.8g)中

コウボクエキス…………… 58mg キ ジ ツ 末……………270mg

シャクヤクエキス…………… 90mg 牛 胆 汁 エ キ ス 末……………150mg

ダ イ オ ウ 末……………960mg ジオクチルソジウム

スルホサクシネート……………120mg

添加物としてステアリン酸マグネシウム、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロースを含有する。

- ・本剤は黄褐色で、特有のにおいを有し、味は苦い素錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調が異なることや、また天然生薬色素により容器・包装等が黄味を帯びることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

薬と養生

ハニドールは生薬の特性を活かした生薬配合製剤ですので、あなたの体質や病状を考慮して正しく服用することが大切です。

また、気持ちの持ち方(気の養生)や食生活(食の養生)に注意することも、病気を治すためには大事なことです。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、生薬配合製剤や養生方法のことをご理解いただいている医師やホノミ漢方会々員の薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剤盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剤盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1